



つじ ふみ こ
辻 史子
公明党田原市議団



終活情報登録伝達事業の取り組みはできないか

エンディングノートの活用を進めながら検討していく

おひとりさま（ひとり暮らしの高齢者）支援について

問 本市のおひとりさま支援の取り組みは。
答 ひとり暮らし高齢者等への環境整備については、緊急通報システムの貸与や食事を配達することで安否確認を行う配食サービスなどの生活支援をしている。終活支援については、終活に関する自分の考えなどを書き留めておくエンディングノートを作成し無料配布している。また、もしもの時のために自身の意思を家族や医療・介護関係者等と共有するアドバンス・ケア・プランニングの取り組みも進めている。

問 神奈川県横須賀市のエンディングプラン・サポート事業は、利用者が協力葬儀社と生前契約し、費用を預け、亡くなった後、市と協力葬儀社が連携して葬儀や納骨を行う事業であるが、本市でも行えないのか。
答 葬儀社や医療機関等の協力が必要になるので、真に必要なものか、さまざまな視点から検証していく。

問 緊急連絡先やエンディングノートなどの保管場所、墓の所在地などの情報を市に登録する終活情報登録伝達事業について取り組むことはできないのか。
答 高齢者支援センターが行う実態把握調査や、市が65歳以上のひとり暮らし高齢者等に登録を促している災害時避難行動要支援者制度により確認ができていない部分もある。引き続き、ひとり暮らし高齢者等の実態把握等を継続することに加え、エンディングノートの活用を進めながら本事業の取り組みについて検討していく。



一般質問

- P 6 まの ひさかつ 眞野 尚功 休日部活動の地域移行の取組について
- P 7 つじ ふみ こ 辻 史子 おひとりさま（ひとり暮らしの高齢者）支援について
- P 8 ないとう きく え 内藤喜久枝 赤羽根市民センター 一帯の施設の方向性について
- P 8 ふるかわ ゆきひろ 古川 幸宏 アイアンマン70.3東三河ジャパン in 渥美半島について
- P 9 なかむらけん たろう 中村健太郎 消防団の在り方について
- P 10 すずき かずもと 鈴木 和基 田原市街地の活性化について
- P 10 おがわ たか お 小川 貴夫 連携型中高一貫教育の取組について
- P 11 なかの あきのぶ 中野 哲伸 道路維持活動について
- P 12 おかもと しげあき 岡本 重明 まちづくりについて